



宮本武蔵 生家



宮本武蔵駅前の幼い武蔵、お通、又八の像



クアガーデン武蔵の里

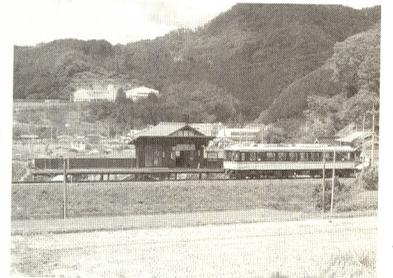
つたといつてよいだろう。遡ること、明治44年には熊本県の武蔵顕彰会が、「武蔵生誕の地」として、記念碑を建立している。天正12年3月(1584年)に、たけぞうとして生まれた生家は、昭和17年の火災で延焼してしまったが、大黒柱の位置などは当時のままとしう昭和の建物を、「宮本武蔵生家」として謳っているが少々無理がある。幼い頃から並はずれた体格の少年は、厳格な父との葛藤で暴れ

回り、初めての果たし合いを行つた一方で、幼なじみの本位田又八や又八の婚約者お通とだけは仲が良く、3人で讃甘神社や故郷の野山を駆けめぐりながら成長していったという。その姿は宮本武蔵の駅前、銅像として再現されている。後に二天一流という二刀流は、讃甘神社の神主の太鼓を打つバチさばきをヒントに考案されたと伝わっている。やがて、故郷を離れる際に上つて行つた鎌坂峠の手前

には、竹馬の友と惜別の酌を交わしたとされる湧き水の「一貫清水」がある。宿泊施設の「五輪坊内」にある武蔵資料館には、武蔵筆の水墨画など貴重な資料が展示されているが、すべて故郷を離れたあとの物なので、タイムスリップして、未来型の武蔵を見ることになる。隣接の「クアガーデン武蔵の里」では、良質の天然温泉の入浴や夏期はプールも楽しめる。宮本武蔵駅は単線のローカル列

「智頭急行」は、国鉄智頭線として山陽本線の上郡と、因美線の智頭とを結ぶ線として昭和41年に着工したが、赤字によつて95%が完成した状態で昭和55年に工事が中断したまま分割民営化となつた。しかしながら、短絡鉄道として的大幅な時間短縮ができることから昭和61年に、兵庫・岡山・鳥取の3県が中心になつて、第3セクターの「智頭鉄道」を設立し、特急列車の130キロ運転を可能にするため、曲線緩和などの改良を行い、平成6年12月に「智頭急行」として開業をした。

岡山県内には、宮本武蔵・大原・西粟倉・あわくら温泉の4駅があり、4時間以上かかっていたものが、特急停車の大原駅を利用すると、スーパーはくとでは大阪から2時間程度、スーパーいなばでは岡山から1時間程度で、「武蔵の里」に來られるようになった。武蔵の生誕地に関しては美作説や播磨説があるが、武蔵の名を一躍有名にした吉川英次の小説「宮本武蔵」が最も馴染みがある上に、平成15年NHK大河ドラマ「武蔵」の放映で、美作国吉野郡宮本村現在の美作市大原が通説にな



智頭急行 宮本武蔵駅



智頭急行 特急スーパーいなば



特急 スーパーはくと

車しか止まらない無人駅で、隣の特急停車の大原駅で乗車券の販売が行われおり、ここで手に入るのが「宮本武蔵駅」の硬券入場券である。大原は播磨から因幡に通じる街道の宿場町で、町並み保存地区になっている旧街道沿いには本陣や旧家などが残っているが個人財産のため、残念ながら一般公開されていない。2つ先のあわくら温泉駅の駅前には、露天風呂に入っている狸が出迎えてくれる。20



智頭急行 大原駅



あわくら温泉「湯〜とぴあ黄金泉」

分ほど歩くと、平成2年オープンの日帰り温泉「湯〜とぴあ黄金泉」がある。ここでは水車が回る風情ある露天風呂があり、「武蔵の里」の旅の疲れを癒したい。  
武蔵の里には、鳥取自動車道(姫路鳥取線)の西栗倉IC〜智頭IC間が、平成18年度に完成予定であり、夏期の海水浴渋滞が解消されると共に、利便性が一段と向上することになるだろう。

## DATA

### クアガーデン武蔵の里

美作市宮本 82-1 TEL: 0868-78-0634  
交通: 智頭急行宮本武蔵駅より徒歩 10 分  
営業時間: 10:00~21:00 定休日: 木曜日  
利用料金: 温泉+プール: 1,000 円  
温泉 600 円、プール 600 円

### 五輪坊

美作市宮本 94 TEL: 0868-78-4600  
交通: 智頭急行宮本武蔵駅より徒歩 10 分  
宿泊料金: 基本 3,500 円

### あわくら温泉「湯〜とぴあ黄金泉」

英田郡西栗倉村影石 2072-6  
TEL: 0868-79-2334 FAX: 0868-79-2335  
営業時間: 10:00~20:00  
交通: 智頭急行あわくら温泉駅より  
徒歩 20 分

定休日 毎月第2火曜日(祝日の場合翌日)  
入湯料: 800 円(大人) 500 円(小学生)  
広間利用: 1,500 円(大人) 500 円(小学生)  
個室利用: 2,500 円(大人) 500 円(小学生)